

令和4年

香川県観光客動態調査報告

(確定版)

令和5年7月

かがやくけん、かがわけん。

香川県

うどん県  
それだけ  
じゃない  
香川県



## 《 目 次 》

1	香川県観光客動態調査実施要領	1
2	令和4年香川県観光客動態調査報告概要	2
3	県外観光客の動向	
	(1) 県外観光客入込数の推移	3
	(2) 交通機関別県外観光客入込数	4
	(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移	5
	(4) 交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)	6
	(5) 宿泊有無別県外観光客入込数	7
	(6) 香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)	7
	(7) 香川県内での費目別観光消費金額	8
	(8) 1人当たりの平均観光消費金額	8
4	主要観光地入込客数	
	(1) 主要観光地入込客数の推移	9
	(2) 主要観光地入込客数の推移(詳細)	10
	(3) 主要観光地月別入込客数	11
	(4) 主要観光地月別入込客数(詳細)	12
	( 参 考 )	
	令和4年度観光客アンケート調査の概要	13

## 1. 調査の目的

令和4年（1月～12月）中に、県外から香川県を訪れた観光客入込数を推計し、今後の観光行政のための参考とする。

## 2. 調査対象期間

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

## 3. 調査内容

### （1）県外観光客入込数

令和4年の交通機関（JR、船舶、航空機）および高速道路の利用者数をもとに香川県内への県外観光客入込数を推計。

### （2）宿泊有無別県外観光客入込数

県外観光客数（宿泊・日帰り別）を観光庁の宿泊旅行統計調査結果等をもとに算出。

### （3）香川県内での観光消費金額

県外観光客数および「令和4年度観光客アンケート調査」（（公社）香川県観光協会実施）の結果から算出した1人当たりの平均観光消費金額をもとに算出。

### （4）主要観光地入込客数

各施設から報告のあった、県内主要観光地（栗林公園、屋島、琴平、小豆島）を訪れた観光客入込数（県外観光客+県内観光客）。

## 1. 県外観光客入込数

### (1) 概要

令和4年の県外観光客入込数は7,770千人となり、前年比33.6%の増加となりました。

増加の要因としては、新型コロナウイルス感染症に係る行動制限のない状況が4月以降継続していたこと、瀬戸内国際芸術祭2022が開催されたこと等が考えられます。

### (2) 交通機関別内訳

県外からの観光客入込数を交通機関別にみると、JR利用が909千人と前年比34.1%の増加となったほか、船舶利用は403千人と前年比21.6%の増加、航空機利用は172千人と前年比116.8%の増加、高速バス等を含む自動車利用が6,286千人と前年比32.9%の増加となりました。

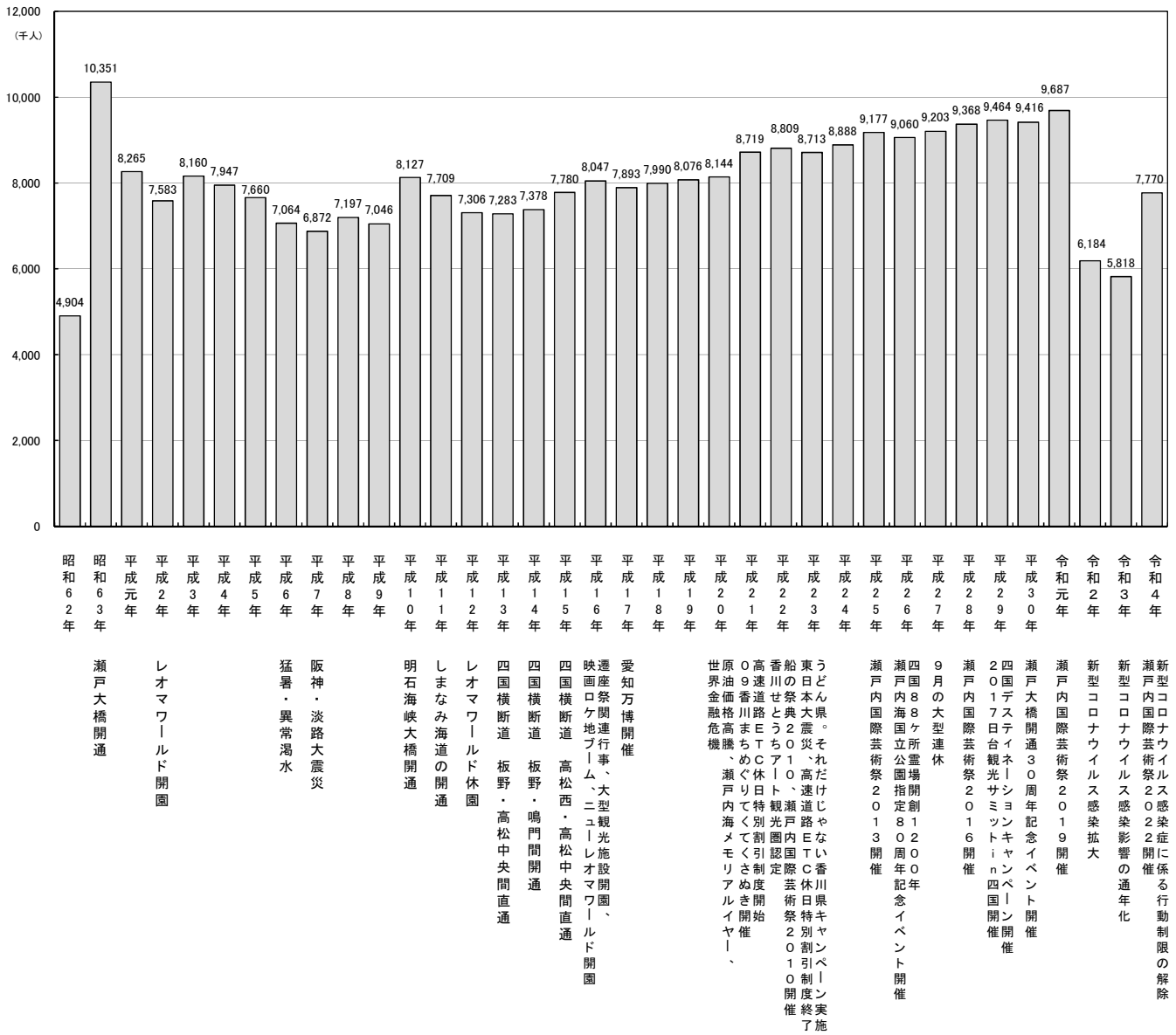
## 2. 主要観光地入込客数（県内客+県外客）

令和4年の県内主要観光地(栗林公園、屋島、琴平、小豆島)への入込客数は、総計3,678千人となり、前年比58.2%の増加となりました。

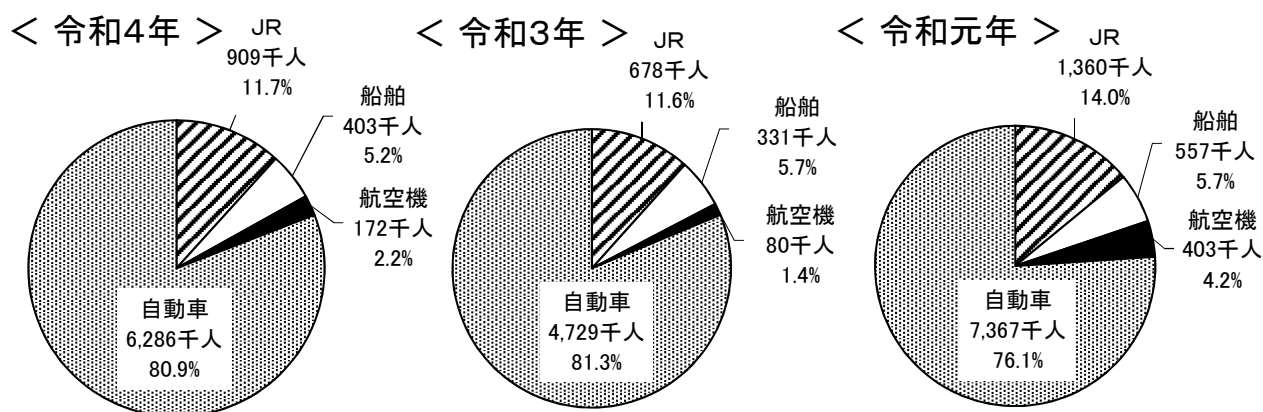
観光地別にみると、栗林公園が504千人で前年比55.0%の増加、屋島が581千人で前年比64.0%の増加、琴平が1,765千人で前年比80.7%の増加、小豆島が828千人で前年比23.8%の増加となり、すべての観光地で増加となりました。

- ・栗林公園…新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の解除、令和3年は閉園期間が多かったこと等から、前年比55.0%の増加となった。
- ・屋島…令和4年8月に高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」がオープンしたこと、瀬戸内国際芸術祭や定期的なイベントの開催があったこと、新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の解除等から、前年比64.0%の増加となった。
- ・琴平…新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の解除、令和3年は県外における緊急事態措置の期間が長かったこと、旅行支援が実施されたこと等から、前年比80.7%の増加となった。
- ・小豆島…新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の解除、瀬戸内国際芸術祭の開催、旅行支援が実施されたこと等から、前年比23.8%の増加となった。

(1) 県外観光客入込数の推移



(2)交通機関別県外観光客入込数

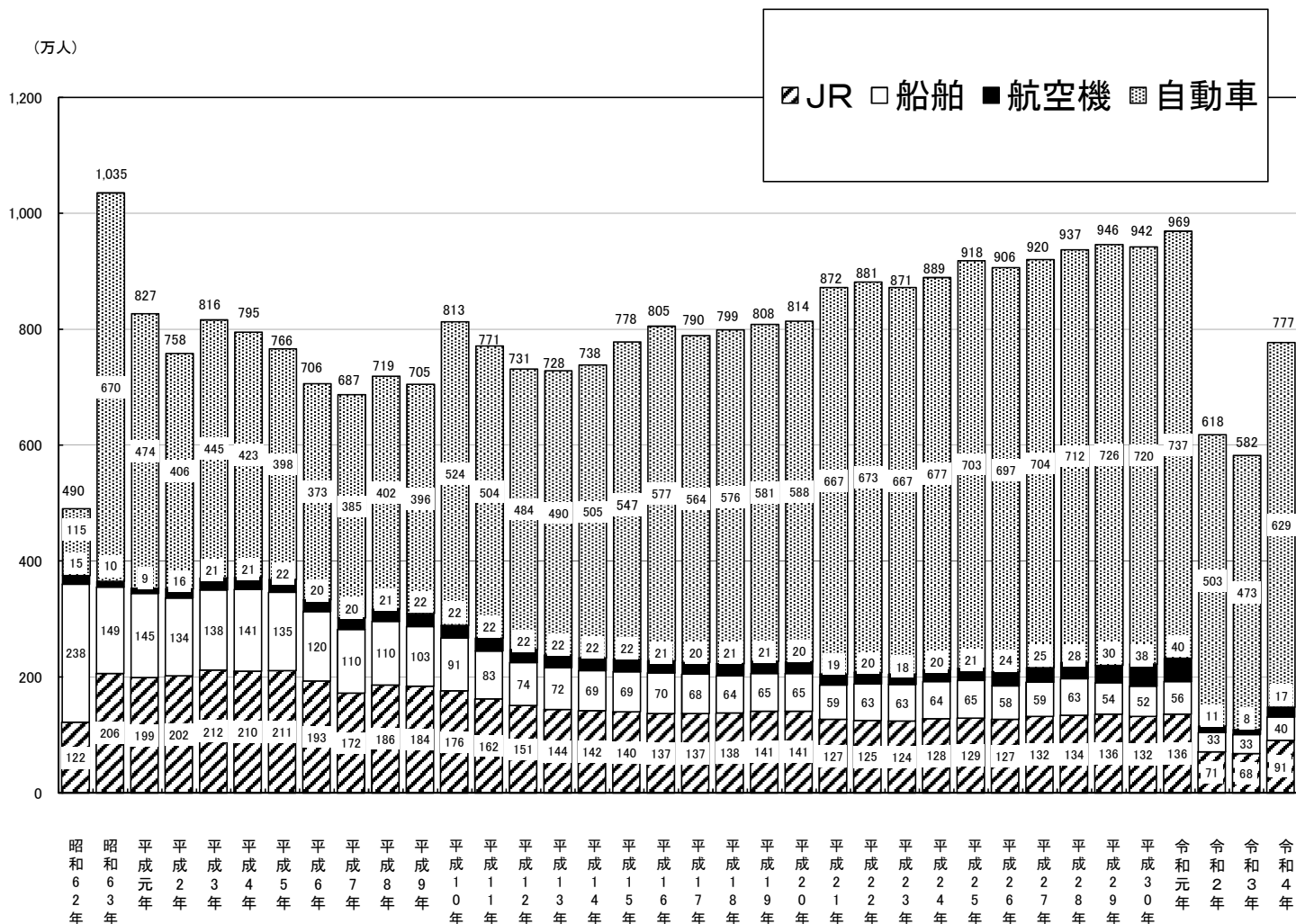


(単位:千人)

交通機関		令和4年	令和3年	令和3年比(%)	令和元年	令和元年比(%)
J R	瀬戸大橋線	714	535	133.5%	1,064	67.1%
	四国内より	195	143	136.3%	296	65.8%
	小計	909	678	134.1%	1,360	66.8%
船 舶	香川本土(直島を含む)へ	71	57	124.5%	92	76.8%
	小豆島へ	332	274	120.9%	465	71.5%
	小計	403	331	121.6%	557	72.3%
航空機		172	80	216.8%	403	42.8%
自 動 車	瀬戸中央自動車道	3,024	2,280	132.6%	3,466	87.2%
	神戸淡路鳴門自動車道	1,725	1,281	134.7%	2,067	83.4%
	西瀬戸自動車道	98	72	135.3%	115	85.3%
	四国3県より	1,439	1,096	131.3%	1,719	83.7%
	小計	6,286	4,729	132.9%	7,367	85.3%
合計		7,770	5,818	133.6%	9,687	80.2%

※令和3年比・令和元年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値

### (3) 交通機関別県外観光客入込数の推移



## (4)交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)

(単位:千人)

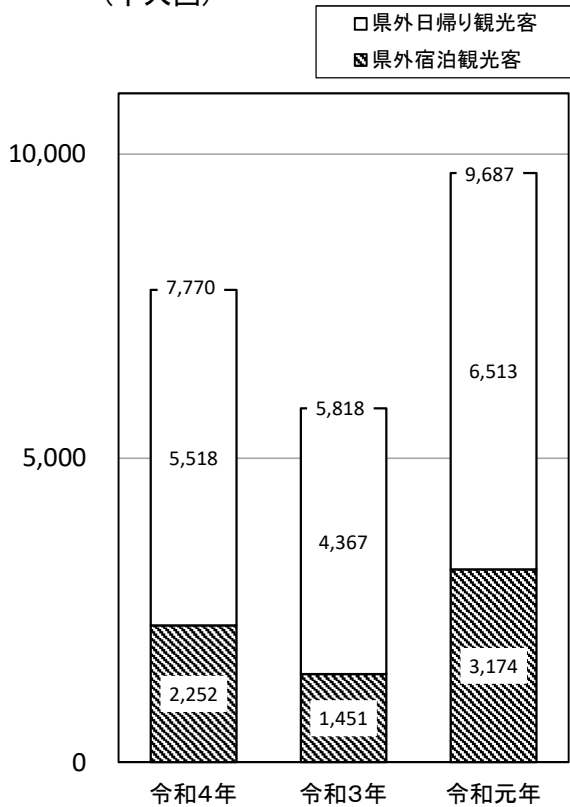
交通機関 年	J R	船 船		航 空 機	自 動 車				合 計
		香 川 本 土	小 豆 島 へ		自瀨 動戸 車中 道央	自鳴神 動戸 車淡 道門路	自西 動瀨 車道戸	よ四 国 3 り県	
昭和62年	1,226	1,432	944	150	-	-	-	1,152	4,904
昭和63年	2,057	756	738	97	5,052	-	-	1,651	10,351
平成元年	1,986	732	718	91	3,604	-	-	1,134	8,265
平成2年	2,016	664	679	160	3,110	-	-	954	7,583
平成3年	2,123	637	744	205	3,415	-	-	1,036	8,160
平成4年	2,101	628	778	214	3,171	-	-	1,055	7,947
平成5年	2,113	616	735	219	2,938	-	-	1,039	7,660
平成6年	1,933	519	680	200	2,764	-	-	968	7,064
平成7年	1,723	480	624	200	2,839	-	-	1,006	6,872
平成8年	1,865	453	643	210	2,958	-	-	1,068	7,197
平成9年	1,834	424	610	217	2,907	-	-	1,054	7,046
平成10年	1,764	304	601	221	2,870	1,307	-	1,060	8,127
平成11年	1,623	258	568	222	2,643	1,306	83	1,006	7,709
平成12年	1,507	238	498	224	2,442	1,348	91	958	7,306
平成13年	1,440	213	506	218	2,414	1,442	91	959	7,283
平成14年	1,424	155	534	215	2,355	1,561	101	1,033	7,378
平成15年	1,400	143	548	216	2,326	1,660	112	1,375	7,780
平成16年	1,371	148	548	209	2,402	1,706	120	1,543	8,047
平成17年	1,372	156	518	204	2,295	1,608	105	1,635	7,893
平成18年	1,383	147	495	208	2,313	1,669	138	1,637	7,990
平成19年	1,411	156	493	211	2,336	1,667	97	1,705	8,076
平成20年	1,409	139	506	207	2,386	1,705	96	1,696	8,144
平成21年	1,268	102	487	190	3,075	1,909	104	1,584	8,719
平成22年	1,246	133	498	197	3,176	1,955	109	1,495	8,809
平成23年	1,240	119	506	181	3,079	1,881	106	1,601	8,713
平成24年	1,277	106	538	200	3,063	1,906	109	1,689	8,888
平成25年	1,291	99	548	205	3,156	1,955	114	1,809	9,177
平成26年	1,276	90	489	239	3,170	1,939	107	1,750	9,060
平成27年	1,318	87	501	257	3,231	1,986	109	1,714	9,203
平成28年	1,341	92	538	278	3,283	1,993	116	1,727	9,368
平成29年	1,359	87	454	306	3,377	1,990	116	1,775	9,464
平成30年	1,315	87	436	379	3,383	1,974	110	1,732	9,416
令和元年	1,360	92	465	403	3,466	2,067	115	1,719	9,687
令和2年	707	57	277	113	2,419	1,341	80	1,190	6,184
令和3年	678	57	274	80	2,280	1,281	72	1,096	5,818
令和4年	909	71	332	172	3,024	1,725	98	1,439	7,770
前年比 (%)	134.1%	124.5%	120.9%	216.8%	132.6%	134.7%	135.3%	131.3%	133.6%

※前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値



## (5) 宿泊有無別県外観光客入込数

① 県外観光入込客実人数  
(千人回)



※人回＝観光入込客の1回の来訪を表す単位

② 県外宿泊・日帰り別観光客実人数

(単位:人回)

	宿泊観光客	日帰り観光客	総数
令和4年	2,251,540	5,518,460	7,770,000
令和3年	1,450,664	4,367,027	5,817,691
令和3年比	155.2%	126.4%	133.6%
令和元年	3,173,930	6,512,686	9,686,616
令和元年比	70.9%	84.7%	80.2%

③ 県外延べ宿泊客の状況

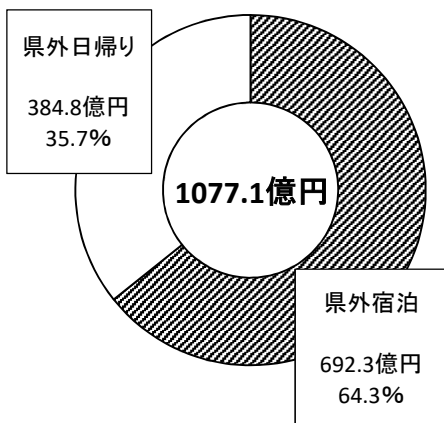
(単位:人泊)

	人数
令和4年	2,769,540
令和3年	1,813,780
令和3年比	152.7%
令和元年	3,847,340
令和元年比	72.0%

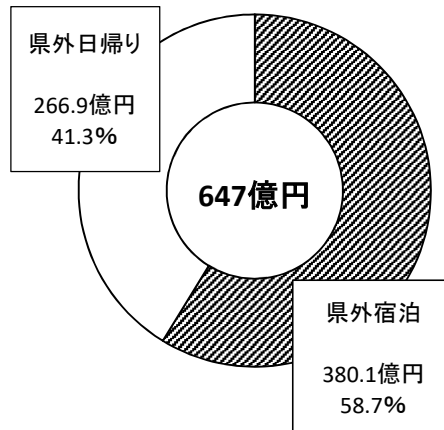
※平均宿泊日数 令和4年: 1.23日 令和3年: 1.25日 令和元年: 1.21日

## (6) 香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)

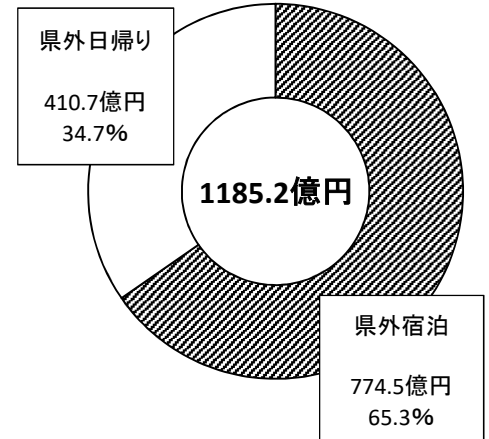
〈 令和4年 〉



〈 令和3年 〉



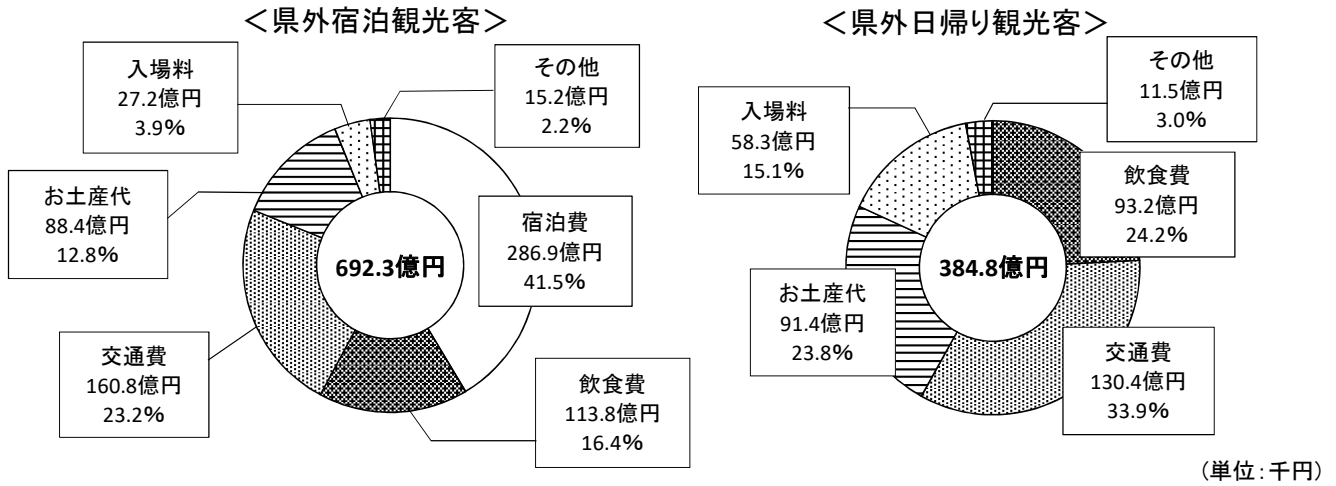
〈 令和元年 〉



(単位:千円)

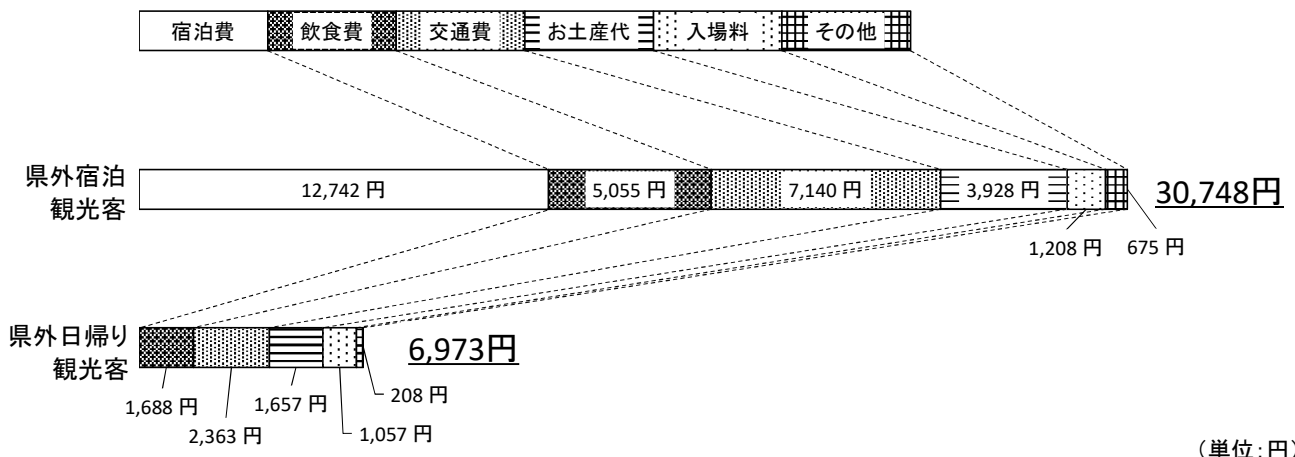
	県外宿泊観光客	県外日帰り観光客	計
令和4年	69,230,352	38,480,222	107,710,574
令和3年	38,013,199	26,691,269	64,704,468
令和3年比	182.1%	144.2%	166.5%
令和元年	77,447,066	41,068,998	118,516,064
令和元年比	89.4%	93.7%	90.9%

(7)香川県内での費目別観光消費金額(令和4年)



		宿泊費	飲食費	交通費 (ガソリン代、駐車場代含む)	お土産代	入場料	その他 (遊興費・ 娯楽費等)	合計
令和4年	県外宿泊観光客	28,689,123	11,381,535	16,075,996	8,844,049	2,719,860	1,519,789	69,230,352
	県外日帰り観光客		9,315,160	13,040,121	9,144,088	5,833,013	1,147,840	38,480,222
	計	28,689,123	20,696,695	29,116,117	17,988,137	8,552,873	2,667,629	107,710,574
令和3年	県外宿泊観光客	16,438,924	6,525,087	7,144,520	5,683,701	1,550,760	670,207	38,013,199
	県外日帰り観光客		6,987,243	7,703,436	6,415,163	4,725,123	860,304	26,691,269
	計	16,438,924	13,512,330	14,847,956	12,098,864	6,275,883	1,530,511	64,704,468
令和元年	県外宿泊観光客	34,551,402	14,349,338	12,768,720	11,597,540	2,875,581	1,304,485	77,447,066
	県外日帰り観光客		12,081,033	11,918,215	10,850,135	4,493,753	1,725,862	41,068,998
	計	34,551,402	26,430,371	24,686,935	22,447,675	7,369,334	3,030,347	118,516,064

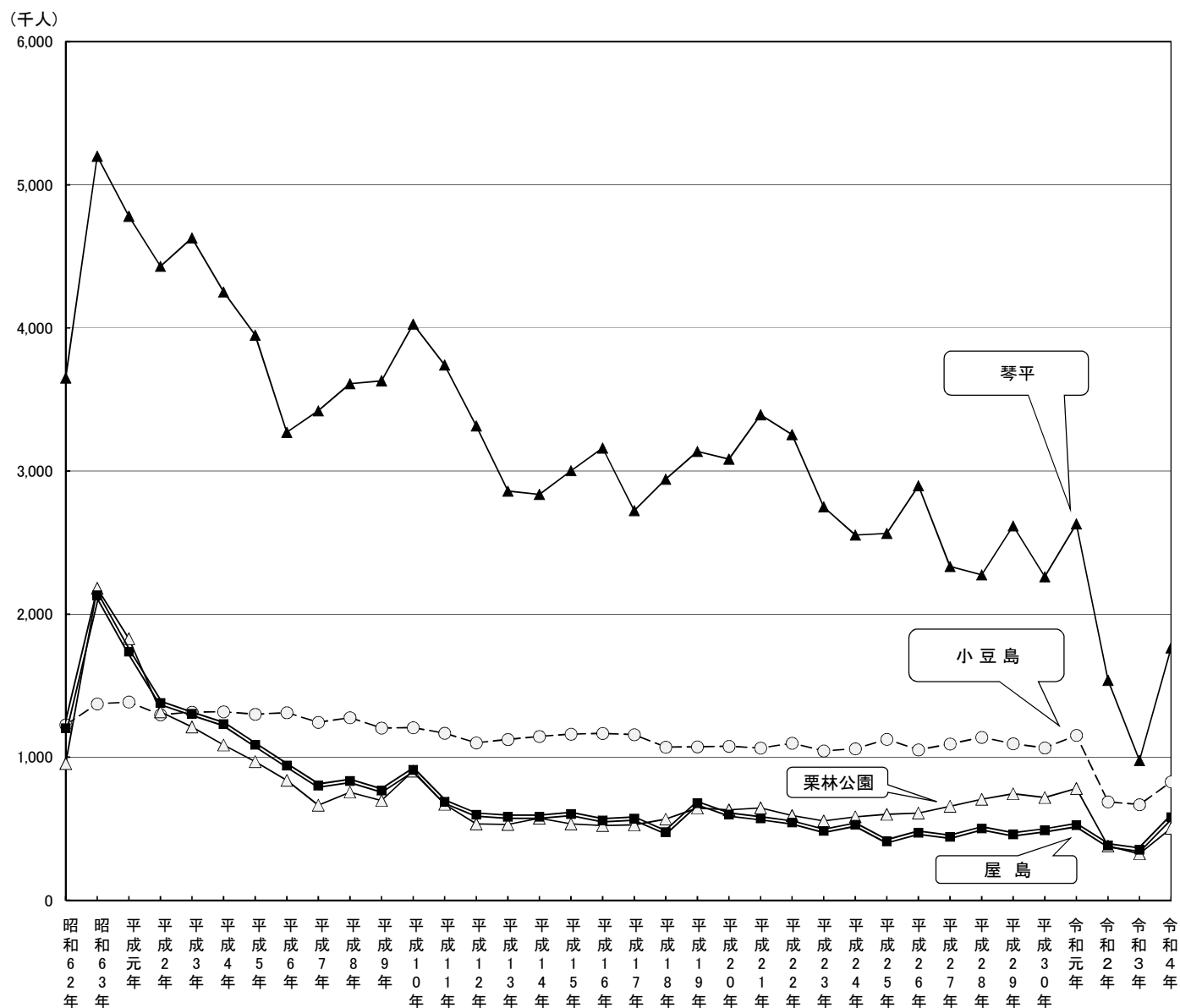
(8)1人当たりの平均観光消費金額 (金額は、(公社)香川県観光協会実施の「観光客アンケート調査」結果による数値。)



		宿泊費	飲食費	交通費	お土産代	入場料	その他	計
令和4年	県外宿泊観光客	12,742	5,055	7,140	3,928	1,208	675	30,748
	県外日帰り観光客		1,688	2,363	1,657	1,057	208	6,973
令和3年	県外宿泊観光客	11,332	4,498	4,925	3,918	1,069	462	26,204
	県外日帰り観光客		1,600	1,764	1,469	1,082	197	6,112
令和元年	県外宿泊観光客	10,886	4,521	4,023	3,654	906	411	24,401
	県外日帰り観光客		1,855	1,830	1,666	690	265	6,306

## 4 主要観光地入込客数

### (1) 主要観光地入込客数の推移



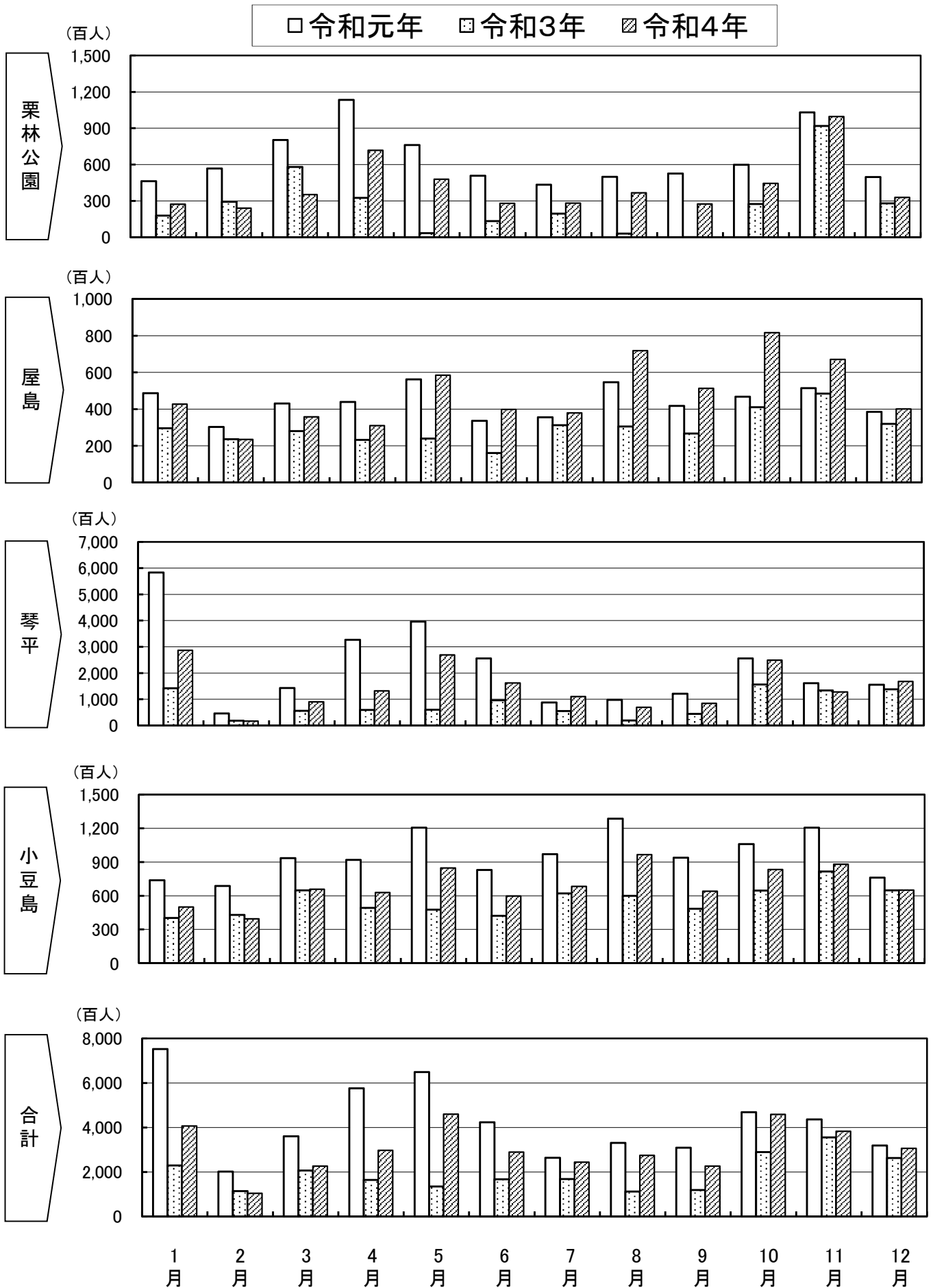
## (2)主要観光地入込客数の推移(詳細)

(単位:千人)

観 光 地	栗 林 公 園	屋 島	琴 平	小 豆 島	計
昭和62年	955	1,203	3,650	1,227	7,035
昭和63年	2,180	2,132	5,200	1,373	10,885
平成元年	1,828	1,737	4,780	1,386	9,731
平成2年	1,316	1,379	4,430	1,297	8,422
平成3年	1,211	1,304	4,628	1,315	8,458
平成4年	1,086	1,231	4,250	1,318	7,885
平成5年	969	1,087	3,950	1,300	7,306
平成6年	838	942	3,270	1,312	6,362
平成7年	665	802	3,420	1,244	6,131
平成8年	756	835	3,610	1,277	6,478
平成9年	697	767	3,630	1,204	6,298
平成10年	903	912	4,026	1,206	7,047
平成11年	671	690	3,740	1,168	6,269
平成12年	534	598	3,314	1,101	5,547
平成13年	530	583	2,860	1,124	5,097
平成14年	573	585	2,836	1,145	5,139
平成15年	533	603	3,002	1,161	5,299
平成16年	522	558	3,160	1,166	5,406
平成17年	527	571	2,724	1,158	4,980
平成18年	567	476	2,943	1,070	5,056
平成19年	645	679	3,137	1,073	5,534
平成20年	632	600	3,083	1,077	5,392
平成21年	646	574	3,393	1,064	5,677
平成22年	592	544	3,254	1,098	5,488
平成23年	555	485	2,749	1,044	4,833
平成24年	583	529	2,552	1,059	4,723
平成25年	601	413	2,564	1,126	4,704
平成26年	610	473	2,897	1,053	5,033
平成27年	657	444	2,333	1,093	4,527
平成28年	706	503	2,274	1,139	4,622
平成29年	745	461	2,616	1,094	4,916
平成30年	718	489	2,262	1,066	4,535
令和元年	783	525	2,630	1,153	5,091
令和2年	380	384	1,538	688	2,990
令和3年	325	354	977	669	2,325
令和4年	504	581	1,765	828	3,678
前年比 (%)	155.0%	164.0%	180.7%	123.8%	158.2%

※前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値(12頁を参照)。

### (3)主要観光地月別入込客数



## (4)主要観光地月別入込客数(詳細)

(単位:人)

区分	栗林公園			屋島			琴平			小豆島			合計		
	令和4年	令和3年	令和元年	令和4年	令和3年	令和元年	令和4年	令和3年	令和元年	令和4年	令和3年	令和元年	令和4年	令和3年	令和元年
		令和3年比	令和元年比		令和3年比	令和元年比		令和3年比	令和元年比		令和3年比	令和元年比		令和3年比	令和元年比
1月	27,268	17,928 152.1%	46,429 58.7%	42,718	29,576 144.4%	48,721 87.7%	287,000	142,000 202.1%	583,000 49.2%	49,871	40,291 123.8%	73,637 67.7%	406,857	229,795 177.1%	751,787 54.1%
2月	24,128	29,441 82.0%	56,754 42.5%	23,498	23,558 99.7%	30,255 77.7%	17,000	18,000 94.4%	46,000 37.0%	39,348	42,854 91.8%	68,849 57.2%	103,974	113,853 91.3%	201,858 51.5%
3月	35,300	58,109 60.7%	80,243 44.0%	35,767	28,034 127.6%	43,119 82.9%	90,000	56,000 160.7%	143,000 62.9%	65,814	64,803 101.6%	93,544 70.4%	226,881	206,946 109.6%	359,906 63.0%
4月	71,795	32,581 220.4%	113,514 63.2%	31,028	23,142 134.1%	43,896 70.7%	132,000	59,000 223.7%	327,000 40.4%	62,762	49,234 127.5%	91,896 68.3%	297,585	163,957 181.5%	576,306 51.6%
5月	47,874	3,525 1358.1%	76,223 62.8%	58,504	24,054 243.2%	56,135 104.2%	269,000	60,000 448.3%	396,000 67.9%	84,706	47,666 177.7%	120,608 70.2%	460,084	135,245 340.2%	648,966 70.9%
6月	28,003	13,376 209.4%	50,836 55.1%	39,893	16,092 247.9%	33,643 118.6%	162,000	96,000 168.8%	256,000 63.3%	59,669	42,248 141.2%	83,030 71.9%	289,565	167,716 172.7%	423,509 68.4%
7月	28,256	19,554 144.5%	43,403 65.1%	37,907	31,209 121.5%	35,628 106.4%	110,000	55,000 200.0%	88,000 125.0%	68,341	62,146 110.0%	96,861 70.6%	244,504	167,909 145.6%	263,892 92.7%
8月	36,833	3,113 1183.2%	50,020 73.6%	71,799	30,514 235.3%	54,651 131.4%	69,000	19,000 363.2%	98,000 70.4%	96,635	60,018 161.0%	128,634 75.1%	274,267	112,645 243.5%	331,305 82.8%
9月	27,541	213 12930.0%	52,710 52.3%	51,271	26,676 192.2%	41,833 122.6%	84,000	44,000 190.9%	121,000 69.4%	64,146	48,473 132.3%	93,892 68.3%	226,958	119,362 190.1%	309,435 73.3%
10月	44,649	27,443 162.7%	59,775 74.7%	81,569	41,127 198.3%	46,791 174.3%	249,000	156,000 159.6%	256,000 97.3%	83,419	64,705 128.9%	105,913 78.8%	458,637	289,275 158.5%	468,479 97.9%
11月	99,610	91,866 108.4%	103,154 96.6%	67,105	48,414 138.6%	51,377 130.6%	128,000	134,000 95.5%	161,000 79.5%	88,082	81,635 107.9%	120,480 73.1%	382,797	355,915 107.6%	436,011 87.8%
12月	32,870	28,032 117.3%	49,698 66.1%	40,123	32,021 125.3%	38,540 104.1%	168,000	138,000 121.7%	155,000 108.4%	64,976	64,744 100.4%	76,180 85.3%	305,969	262,797 116.4%	319,418 95.8%
累計	504,127	325,181 155.0%	782,759 64.4%	581,182	354,417 164.0%	524,589 110.8%	1,765,000	977,000 180.7%	2,630,000 67.1%	827,769	668,817 123.8%	1,153,524 71.8%	3,678,078	2,325,415 158.2%	5,090,872 72.2%

## (参考) 令和4年度観光客アンケート調査 ((公社)香川県観光協会実施) の概要

- 調査方法 : 調査員による対面聞き取り調査
- 調査対象 : 香川県内主要観光地 (11箇所) の来訪者 16歳以上の男女個人
- 調査実施日 : 令和4年 8月 7日 (日) 1,072 (431) サンプル  
11月13日 (日) 989 (420) サンプル  
令和5年 1月22日 (日) 1,079 (423) サンプル
- 調査サンプル数「( )内は観光実態調査」 計 3,140 (1,274) サンプル

### 調査結果の概要

#### 1 観光客のプロフィール (香川県観光地点パラメータ調査)

##### (1) 性別・年齢

- ・「男性」が48.8%、「女性」が51.2%。
- ・年齢構成は「40代」22.5%が最も多く、次いで「30代」20.2%、「20代」18.0%、「50代」15.1%と続く。

##### (2) 居住地

- ・県外観光客割合は67.4%。内訳としては「近畿」25.3%、「山陽」23.6%、「四国 (香川県を除く)」22.7%、「関東」15.6%と続く。

#### 2 県外観光客の香川県観光の動機 (香川県観光実態調査)

##### (1) 香川県選択理由

- ・「讃岐うどん」48.3%、「瀬戸内海の家や島などの豊かな自然」35.9%、「レジャー施設に行くため」23.7%、「文化的、歴史的な旧跡、史跡を見るため」23.3%、「アクセスがしやすいため」15.9%と続く。

##### (2) 参考にした情報媒体

- ・「インターネット」48.0%、「クチコミ・SNS」28.2%、「過去 (香川県) の旅行経験」15.0%、「テレビ・ラジオの番組やCM」9.3%と続く。

#### 3 県外観光客の観光実態 (香川県観光地点パラメータ調査+香川県観光実態調査)

##### (1) 観光日程

- ・「1泊2日」が45.3%と約半数を占め、次いで「日帰り」35.3%と続く。
- ・県外観光客の県内の平均宿泊数は1.47泊となっている。

##### (2) 旅行人数

- ・旅行人数は「2人」が37.1%と最も多く、次いで「4人」18.8%、「5人以上」17.6%、「3人」17.1%と続く。
- ・旅行人数が2人以上の同伴者は、「家族」が70.4%と最も多く、次いで「友人」24.5%となっており、その他は「職場・学校等の団体旅行」等となっている。

(3) 香川県への訪問回数

- ・「4回以上」が48.9%と最も多く、「初めて」28.1%、「2回目」14.3%、「3回目」8.6%と続く。

(4) 立寄り観光地点

- ・県内の立寄り観光地点数は「1地点」が69.3%と最も多く、「2地点」18.7%、「3地点」8.0%と続き、平均立寄り地点数は1.48地点となっている。

(5) 県内消費金額

- ・県外宿泊観光客の消費金額は30,748円、県外日帰り観光客は6,973円となっている。

(6) うどん店への立寄り状況

- ・74.8%の方が讃岐うどんを食べており、その方が立ち寄ったうどん店数の平均は1.46店となっている。

#### 4 香川県を観光しての印象（香川県観光実態調査）

(1) 満足度

- ・「大変満足した」が26.8%、「満足した」が55.9%、「やや満足した」が11.1%で、満足度は90%以上となっている。

(2) 満足度の理由（訪れた観光地についての感想）

- ・「自然・景色がよい」24.1%で最も高く、また、具体的な理由は挙げられていないが、「きれい、美しい」8.1%、「アート、展示品」4.8%、「よい、素晴らしい、満足」4.6%となっている。
- ・良くなかった点では、「天候・気候が悪い」17.7%、「アクセスが悪い・便数が少ない」8.2%、「店が少ない」7.8%、「料金が安い」7.1%となっている。

(3) 再来訪意向（県外観光客）

- ・「ぜひ来たい」が37.3%、「来たいと思う」48.8%、「やや来たいと思う」7.7%で、90%以上が再来訪の意向を示した。

(4) 香川県の魅力（県外観光客）

- ・「讃岐うどん」が57.0%でトップであり、次いで、「瀬戸内海の家や島などの豊かな自然」45.4%、「文化的、歴史的な旧跡、史跡」30.7%、「レジャー施設」22.8%、「アクセスがしやすい」18.4%と続く。

(5) 期待や要望

- ・交通インフラ、施設の充実、情報発信に対する意見が多く寄せられた。
- ・「交通インフラ」については、「交通料金を安くしてほしい」「交通のアクセスを良くしてほしい」、「施設の充実」については、「観光料金の値下げやクーポンの充実」、「新しい観光地・施設の開発を望む」、「情報発信」については、「もっとPRや情報を流してほしい」、「観光マップを充実、分かりやすくしてほしい」等の要望が多かった。